

名古屋情報専門学校

**名古屋情報専門学校
学校関係者評価報告書
(令和2年度)**

令和3年 4月

学校法人名古屋学園
名古屋情報専門学校

名古屋情報専門学校

学校関係者評価委員会開催日：令和3年3月18日（木）

【学校関係者評価委員】

氏名	所属	種別
田中 賢二	株式会社D S パートナーズ	企業等委員
澤田 由桂理	キャリアコンサルタント澤田由佳理事務所	企業等委員
福井 康則	日新商事株式会社	卒業生委員
伊藤 和明	名古屋情報専門学校	学校委員
橋本 和弘	名古屋情報専門学校	学校委員
大西 岳司	名古屋情報専門学校	学校委員
中西 達也	名古屋情報専門学校	学校委員

名古屋情報専門学校

・評価の基本方針

(1) 評価の目的

- ・実践的な職業教育を行う機関として、関係業界等のニーズを踏まえ、理念・目的・目指す人材等をどのように掲げているか。また、質の高い職業教育が享受できる学校運営と専修学校教育の発展を目指すために行う。

(2) 評価の体制

- ・学校評価委員会にて評価する。

(3) 評価基準

- ・設定した教育目標や計画に照らし、具体的かつ客観的なデータに基づき評価する。

(4) 評価の公表

- ・自己評価の結果の報告書には、目標や達成状態および取り組みの適切さを簡潔かつ明瞭に記述する。
- ・学生、教職員の個人情報保護や安全確保に留意して、報告書に記述するものと非公開とするものを区別する。
- ・学校評価の結果は「学校ホームページ」にて公開する。

(5) 結果に基づいた学校運営の充実と改善

- ・学校評価委員会において、分析および課題の洗い出しを行う。
- ・次年度に向けた重点目標を設定し、全職員共通認識のもとで、学年・教務・校務・生活指導の分掌単位で改善に取り組む。

名古屋情報専門学校

基準1 教育理念・目的・育成人材等

評価項目	自己評価	関係者評価
・理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	4	4
・学校における教育の特色は定められているか	4	4
・学校の将来構想を抱いているか	4	4

※適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

【学校関係者評価委員会による評価】

- ・特になし

基準2 学校運営

評価項目	自己評価	関係者評価
・運営方針は定められているか	4	4
・事業計画は定められているか	4	4
・運営組織や意思決定機能は、効率的なものになっているか	4	4
・人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか	3	4
・意思決定システムは確立されているか	4	4
・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3	3

【学校関係者評価委員会による評価】

- ・短期・中期的な事業計画により、学生数は増加傾向にあるが、長期的に見た際に、現在抱えている課題を解決していくかなくては、学生数の減少に繋がりかねない。長期的な事業計画を明確にする必要を感じる。

名古屋情報専門学校

基準3 教育活動

評価項目	自己評価	関係者評価
・各学科の教育目標、育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに向けて正しく方向付けられているか	4	4
・各学科の教育目標、育成人材像を構成する知識、技術、人間性等は、業界の人材ニーズレベルに照らして、また学科の教育期間を勘案して、到達することが可能なレベルとして、明確に定められているか	3	4
・カリキュラムは、体系的に構成されているか	4	4
・学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置付けをされているか	4	4
・授業評価の実施・評価体制はあるか	4	4
・育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3	3
・成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	4	4
・資格取得の指導体制はあるか	4	4

【学校関係者評価委員会による評価】

- ・授業スケジュールにより、スキルアップのためのセミナー受講などが難しい教員にとって、コロナ禍でウェビナー（WEBによるセミナー）の受講機会が増えたことにより、スキルアップの機会も増えた。ウェビナーを活用してスキルアップを図るとことで、教育レベルも上げていけるはずである。

名古屋情報専門学校

基準4 教育成果

評価項目	自己評価	関係者評価
・就職率（卒業者就職率・求職者就職率・専門就職率）の向上が図られているか	3	4
・資格取得率の向上が図られているか	3	3
・退学率の低減が図られているか	3	3
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3	4

【学校関係者評価委員会による評価】

- ・コロナ禍での不安からくる不明確な退学や進路変更が多いようである。スクールカウンセリングを受動的に活用するのではなく、クラス担任から積極的に利用するように働きかけることで、退学に至らない学生が出てくるのではないだろうか。
- ・Web 説明会やWeb 面接試験などのデジタルコミュニケーションへの対応を図るため、zoomを使っての企業採用担当者による「Web 面接対策講座」も開催されたとのこと。新たな生活様式や就職活動の様式に対応できるように、今後も学生サポートに力をいれてもらいたい。
- ・一般常識の力がかなり不足している。これまでの取り組みで効果が無い場合には、抜本的に取り組みを変えていく必要がある。採用に繋がる事柄でもあるため、早急に取り組むべきである。

基準5 学生支援

評価項目	自己評価	関係者評価
・就職・進学指導に関する体制は整備され、有効に機能しているか	3	3
・学生相談に関する体制は整備され、有効に機能しているか	4	4
・学生の経済的側面に対する支援が全体的に整備され、有効に機能しているか	3	3
・学生の健康管理を担う組織体制があり、有効に機能しているか	3	4
・課外活動に対する支援体制は整備され、有効に機能しているか	3	4
・学生寮等、学生の生活環境への支援は行われているか	4	4
・保護者と適切に連携しているか	4	4
・卒業生への支援体制はあるか	3	3

【学校関係者評価委員会による評価】

- ・卒業したら終わりではなく、早期離職者などには、手を差し伸べる必要が出てくる。そのために、就職後の状況把握にもできるだけ努めてもらいたい。

名古屋情報専門学校

基準6 教育環境

評価項目	自己評価	関係者評価
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	4
・学外実習、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3	4
・防災に対する体制は整備されているか	4	4

【学校関係者評価委員会による評価】

- 年に一度は、避難訓練を行っているとのことであるが、登下校時の緊急事態発生時の避難行動についても指導しておくべきである。

基準7 学生の募集と受け入れ

評価項目	自己評価	関係者評価
・学生募集活動は適正に行われているか	3	4
・学生募集において教育成果は正確に伝えられているか	3	4
・入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか	3	4
・学納金は妥当なものとなっているか	4	4

【学校関係者評価委員会による評価】

- 内部進学がほぼ100%であること。評価できる取組も多くあるため、学外からの進学者を募集することも検討してはどうか。

基準8 財務

評価項目	自己評価	関係者評価
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	4
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	4
・財務について会計監査が適正におこなわれているか	4	4
・財務情報公開の体制整備はできているか	4	4

【学校関係者評価委員会による評価】

- 令和2年度も安定した財務状況であり、会計処理も適切であるようなので、維持してもらいたい。

名古屋情報専門学校

基準9 法令等の遵守

評価項目	自己評価	関係者評価
・法令・設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	4
・個人情報に關し、その保護のための対策がとられているか	4	4
・自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	3	4
・自己点検・自己評価結果を公開しているか	4	4

【学校関係者評価委員会による評価】

- ・学校関係者評価委員に、保護者委員も加えて、幅広く意見を取り入れるといい。

基準10 社会貢献

評価項目	自己評価	関係者評価
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	4	4
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	4

【学校関係者評価委員会による評価】

- ・コロナ禍でボランティア活動が激減している中、新たな形でのボランティア活動を模索している点は評価できる。ボランティア活動に参加できる人数に制約があることなどで、更なる取り組みの形を検討する必要がある。